



百合の会

No.2

機 関 紙



公益社団法人 八千代市シルバー人材センター
女性部「百合の会」

〒276-0046 八千代市大和田新田312-5福祉センター1F

電話047-484-4680 FAX047-484-9544

<http://www.sjc.ne.jp/yachiyo/>

第2号発刊に寄せて



公益社団法人

八千代市シルバー人材センター

女性部「百合の会」

代表 伊藤 深雪

今年度も機関誌「百合の会」を発刊する運びとなりました。

これも会員皆様のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。女性会員向けの仕事も少しずつではありますが増えております。会員の皆様がお友達に声を掛けて頂き女性会員が増加するよう期待しております。

この1年を振り返ってみますと、全体会で認知症の勉強会や、家族で出来る介護の方法を学びました。また、独居や高齢夫婦が増加している現在、高齢者の栄養・健康を考え研究されている、石井食品株式会社へ見学に行き参りました。また、会員同士の交流を計りたいという要望があり親睦会も実施してみました。そして、今号では皆様のご活躍している現場へお邪魔し職場の様子を紹介するコーナーを設けてみました。

最後に本紙作成に当たりご協力頂きました皆様方に感謝申し上げるとともに、会員の方々及び関係各位の益々のご協力、ご支援をお願い申し上げます。

オレンジリング

オレンジリングとは、「認知症サポーター養成講座」を受講し、認知症の人や家族を優しく見守り、支援する意思を持った証です。

講座を受けたからといって、「特別なこと」を行う必要はありません。

講座を通じて認知症を正しく理解し、偏見を持たず、自分のできる範囲で認知症の方やその家族を応援するのが認知症サポーターです。

地域や職場で、どんな支援ができるか一人ひとりが考えていくことが大切です。



認知症サポーター養成講座を受講して

認知症になっても感情やその人らしさがあり、更に認知機能が低下していくことを理解しながら、余裕をもって笑顔で声かけをする。また、認知症にならないように自分の努力も不可欠であり、困った時や解らないことは地域包括支援センターに相談する、ということを知り、とても有意義な時間でした。



家庭でできる介護実技に参加して



車椅子体験では、実際に乗ってみることで乗る側・押す側の難しさが理解できました。また、片麻痺の方の衣類脱着の大変さを実感しました。



石井食品株式会社を見学して

原材料が厳選されて、添加物やアレルギー源もキチンと表示されており、子供から老人まで安心して食べられるようになっていました。

工場内も徹底した衛生管理がされており社員の方々の明るい笑顔がステキでした。

バスの見送りまでしていただき、楽しい半日でした。



会員の働く姿

八千代中央駅前自転車整理の現場から



駅前の違法駐輪する方々に日々、声かけして就業しています。

ヨーカドー就業の現場から



ヨーカドーの青果部門で活躍している女性会員

初めての女性会員の親睦会を開催

2月19日、女性会員22名の方々がスケジュールを調整して集まり、皆んなで仕事の話、家族の話、悩み等話しつつ楽しくランチをいただきました。来られなかった方も次回は参加して頂けたら幸いです。

編集後記

機関誌第2号の発行に際しご協力頂きました皆様に厚く御礼申し上げます。